

雅会通信 (第9号)

発行日 2016.1.10

雅会ホームページ <http://miyabikai.sakura.ne.jp>

寒中お見舞い申し上げます。

ついにやりました エージシュート

期 日・・・平成27年11月26日

コース・・・昭和の森ゴルフコース

年 齢・・・74歳7ヶ月

スコア・・・72 (アウト35・イン37) 4バーディ 4ボギー

ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	アウト	10	11	12	13	14	15	16	17	18	イン	計
パー	4	3	4	5	3	4	4	5	5	37	4	5	4	3	4	4	3	5	3	35	72
スコア	3	2	4	5	2	5	4	5	5	35	5	4	5	3	4	4	3	6	3	37	72
パット	1	1	2	1	1	2	2	2	2	14	2	1	3	1	2	2	2	2	2	17	31

☆目標を立てた年齢・・・69歳正月 (体を鍛えて80歳までゴルフができれば達成できる)

☆本格的に考えた年齢・・・72歳 (75歳までに達成)

☆72歳からの年間ベストスコア

72歳・・・スコア76 (昭和の森)

73歳・・・スコア75 (GMG八王子、グランドシニア選手権メダリスト)

74歳・・・スコア75 (昭和の森準エージシュート)・72(昭和の森)

☆達成の為に考え実践したこと。

①インナーマッスルをスポーツジムで鍛える

②毎朝3km歩く

③飛距離を10ヤード伸ばすためのレッスンを受ける

このことによりW1の飛距離が平均210ヤードとなり、ミドルホールのパーも視野に入ってきた

④練習すれば結果が付いてくると信じて練習

スポーツジムで30分打ち放し・コースに出る前は2回ほど練習場に行きW1を50個、アプローチ200個は打つ

実家の兵庫に行ったときは2日に1回練習、1回の練習は150分630個打つことにしていた。W1は100個、アプローチ300個打ち、昨年の夏は10回行きW1を1000個打った。このうち込みにより球筋が安定した。

◎エージシュート(Age Shoot)は、ゴルフのラウンド(18ホール)ストロークプレイにおいて、自分の年齢と同じ打数か、それ以下で回することを意味する (祝い事なので数え年という説もある)

寒中お見舞い申し上げます。

雅会通信の季節になりました。 一年の経過が今まで以上に早く回っている感じです。

(歳のせいでしょうか?)

●今年が新生雅会発足(辻先生が引退された年)から10年になります。

雅会親睦会は2月7日(日曜日)に開催しますので、是非とも多くの会員のお顔を拝見したいですね。

雅会会員は 現在155名、ゴルフ部会は43名の構成です。新しい会員も加入されていますが、残念なお知らせもしなければなりません。

雅会会場手配等でお世話になった、2期生の井出芳信さんが3月に亡くなりました。

ご冥福をお祈りします。 皆さんがいつまでも元気で人生を送られることを望みます。

雅会会長としては、辻先生を中心に親睦会、ゴルフコンペに元気に参加して頂きたいと考えています。

私自身も健康寿命を如何に伸ばし、楽しく充実した人生を送るかを意識しながらの生活をしています。

●昨年の11月に明るいビッグニュースが届きました。

辻先生が目標としていた、エイジシュートを達成しました。74歳の年齢で2ストロークも少ないスコア72でラウンドしました。ゴルフをしている人は良くお判りでしょうが、凄いことです!!

パー72のところをパープレーで回ったことです。心技体のバランスが取れていないと達成できないことです。辻先生の日頃の練習や体作り、熱い思いの結果により達成できたことと推察します。

残念ですが、私には夢のまた夢の達成困難なゴルフ状態です。

先生おめでとうございました。

●私のささやかなニュースは昨年3月にスマホをやっと家内と同時に購入しました。使ってみると、

便利便利まだ十分には使いこなしておりませんが? 写真の画質が良く、また画像のファイルが簡単のため、今は旅行の写真はスマホに切り替え、デジカメは持参せず。友人とのメールと通話はライン(料金無料)で始めています。利用頻度の高いのはネット検索ですね、知りたいことをその場で検索できるので友達との会話が弾みます。初めての場所に行くときの地図情報の活用(ナビ)は助かります。他に、スケジュール管理、目覚ましアラーム、翻訳などなどに利用しています。

私にとってはボケ防止の道具でもあります!!

私にとって健康の証ですが、昨年のゴルフ回数は106回でした。お陰様で、キャンセルもせず色々な方と楽しくプレーが出来ました。ラウンド中はなるべく歩くことを心がけております。

私の楽しみは何歳まで元気でプレーができるかを目標にしています。(足腰には自信あり)

辻先生のようなスコアーには手が届きませんが。。。楽しむことだけは負けませんか?

会員の皆様是非とも良い一年にしましょう!!

平成26年度雅会収支決算書

収入の部

項 目	決 算 額	予 算 額	備 考
1)前年度繰越金	211,600	211,600	
2)雅会親睦会会費	125,000	120,000	例会会費
3)寄付金	11,000	30,000	
4)その他収入	35,065	35,000	杉朋会規定35,000 利息58
収入合計	382,665	396,600	

支出の部	決 算 額	予 算 額	備 考
1)慶弔費	21,975	100,000	卒業祝い5,775 生花代16,200
2)通信費	12,600	60,000	雅会通信12,600
3)事務費	24,340	20,000	封筒代498 インクリボン9,320 A4用紙代1,192 ハガキ代11,250 名札フォルダー2,080
4)雅会親睦会費用	132,000	120,000	例会支払い132,000
5)雑費他	15,213	50,000	幹事打合せ費用15,000 振込手数料213
6)予備費	176,537	46,600	次年度繰越金
支出合計	382,665	396,600	

平成27年度雅会収支予算書

収入の部

項 目	予 算 額	前年予算額	備 考
1)前年度繰越金	176,537	211,600	
2)雅会親睦会会費	120,000	120,000	
3)寄付金	30,000	30,000	雅会ホームページに掲載予定
4)その他収入	35,000	35,000	杉朋会規定他
収入合計	361,537	396,600	

支出の部	予 算 額	前年予算額	備 考
1)慶弔費	100,000	100,000	
2)通信費	40,000	60,000	雅会・例会・ゴルフコンペ等の通信費
3)事務費	30,000	20,000	封筒代・宛名ラベル代・インクリボン代など
4)雅会親睦会費用	120,000	120,000	例会支払い
5)雑費他	50,000	50,000	幹事打合せ・インターネット使用料など
6)予備費	21,537	46,600	次年度繰越金
支出合計	361,537	396,600	

ゴルフ…担当 田上隆一(2期生)

雅会ゴルフメンバー各位

新年明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。

昨年度の雅会コンペは、春の会第34回4月7日（火）GMG八王子ゴルフ場と秋の会第35回9月23日（水）昭和の森ゴルフコースで実施されました。

第34回は、18名の参加者で優勝は市村嘉章さんでした。第35回は、14名の参加者で優勝は山本順一さんでした。

今年の予定は、辻先生のご連絡で説明がありますが、安川杯ゴルフコンペが立ち上がり、実施したいと思い雅会コンペは年1回（春のみ）とします。

今年度の予定日時はそういうことでまだ決まっていますが、決まり次第皆様にご案内致しますので皆様奮ってご参加下さい。

雅会ゴルフ幹事 田上 隆一



第34回優勝1期市村嘉明(GMG八王子ゴルフ場)



第35回優勝5期山本順一(昭和の森ゴルフクラブ)

ご連絡

春と秋の年2回実施していました雅会コンペを年1回春のみといたします。

その理由は、私のところに中大杉並二代目安川校長から寄贈いただいたカップがあります。校長室に飾ることも考えたのですが、このカップ争奪コンペを立ち上げた方が安川先生が喜ばれると考え「安川杯」として実施することにいたしました。

時期的には現役の教職員と学生が参加できる8月末といたします。コンペ会場は以前、雅会25回大会を実施しました那須野ヶ原カントリークラブを予定しています。

杉朋会コンペの他のもう一つの中大杉並コンペとして何時までも継続されるコンペと考えています。

雅会ゴルフ愛好者にも参加していただきたく会員として名簿に載せますのでご了承ください。(辻)

-4-

会員寄稿

「シニアライフレポート」

2期生 増田竹夫

昭和49年(1974年)から、知的財産権の専門家としての弁理士を続けておりますが、還暦を過ぎた頃から、世間の同世代は退職し、いわばセカンドステージに突入し、今までとは違う生き方をしているのに接し、弁理士という“井の中の蛙”あるいは“専門バカ”のまま終わりにたくない、という強い気持ちに駆られ、元気なうちに“何か別のこと”をしてみたいと思うようになりました。

ある本に「60歳を過ぎたら好きなことをしていいのです」と書かれていたことに共感し、2012年に50歳以上のシニアの大学があるというので、応募しました。本科1年、その後希望があれば専攻科でもう1年学ぶことができるという、立教セカンドステージ大学(略して「RSSC」といいます)に入学し、週3、4日のペースで2年間池袋のキャンパスに通いました。現役の大学生と一緒に授業も選択することができ、若者たちと触れ合うこともできました。

私が大学の学生だったころは、大学紛争が盛んなときで、まともな授業も行えず、卒業式もなく、学部の窓口で学生証と引き換えに卒業証書を受け取りましたので、RSSCの2年間は、大学生のやり直しのようで、楽しいものでした。

また、RSSCに入学してくる人たちは、子育てが終わった主婦や地方から東京にアパートを借りて通ってくる人、いろいろな年齢層(80歳過ぎの方もいて)、職歴の異なる人々が集まり、ゼミを中心にワイワイガヤガヤ議論し、ゼミが終わると飲み会に池袋の夜に繰り出すという楽しい課外授業もありました。

RSSCで知り合った仲間と2014年4月から原則週1回、私の事務所の応接室で勉強会(主として「資産運用の研究」)を催し、今日まで継続しています。「資産」には人が働いて収入を得るという「人的資産(資本)」も含まれますが、退職したシニアでは「金融資産」の運用が大切になってきます。「金融資産の運用」はもっぱら「投資」ということになりますが、「投資」というと、日本人の大半は、金融リテラシーを欠くため、“胡散臭いもの”と思いがちであります。たしかに、「上がりそうな銘柄を見つけて買い、そして上がったら売る」という売買の繰り返し(ギャンブルです)ではそういったイメージがあるのも仕方ないことです。

「投資」に対して否定的なイメージを固持する人々は、金融版「バカの壁」を高く堅固に築きあげ、「聞く耳持たず」の状態、金融リテラシーの涵養に努める意欲を欠如していると思います。投資のことを英語では

“Invest”と言い、“Vest”とはチョッキのことで、「投資」の本源的な意味とは「身に着ける」ことなのです。投資の研究に伴って、「複利の概念こそ人類最大の数学的発明」(アインシュタイン)ということとか、「確率や統計」の理解、「平均への回帰」、「効率的市場仮説」、「行動ファイナンス」、「資本主義の本質」、「お金と幸せ」など広い分野の知識を学ぶようになります。

すでに研究した書物は、マルキール『ウォール街のランダム・ウォーカー』、エリス『敗者のゲーム』、ベルスキー/ギロヴィッチ『お金で失敗しない人たちの賢い習慣と考え方』、山崎元『お金の授業』、田村正之『老後貧乏にならないためのお金の法則』などであり、研究会参加者の共通認識は、「長期、分散、積み立て、低コスト」であり、短期の値上がり益を追う個別銘柄投資やFX投資のようなゼロサムゲームをすることではなく、資本主義経済の自己増殖システムを信じ(投資の本質は企業価値向上への期待)、多くのノーベル賞経済学者が唱えたようなグローバルな「分散」が図られたインデックス運用(例えば先進国の株価指数としては“MSCIコクサイ”、米国の代表的企業群の株価指数としては“S&P500”がある)をすることです。

トマス・ピケティ『21世紀の資本』で有名になった、

r (資本の収益率) > g (GDPの成長率)、

が真実なら、株式運用は資本主義経済の中できわめて有効性が高いといえます。

上述した『老後貧乏にならないためのお金の法則』の著者である田村正之氏は日本経済新聞の編集委員なのですが、これからの日本社会は、

<「さらなる長寿化」×「年金の実質減額」×「インフレ」×「金利の抑圧」
＝老後貧乏>

になるといいます。そのために、退職者は誰もが「個人投資家」としての知識が必要になり、資産を運用していかないと「老後貧乏」とか「老後難民」、あるいは「下流老人」になってしまいます。「人的資産」を活かせるなら、「働き続ける力」を持続し、かつ「投資する力」を身につけることが大切になります。

高いレベルの幸福感が得られるのは、「モノ」を買うことなく、「活動」し、いろいろな「経験」をすることや、慈善事業に寄付をすることである、という研究結果があります。皆で議論したり、飲み会をしたり、ウ

オーキング・ゴルフなどのスポーツや旅行をしたり、読書(想像力の世界でもあります)をしたり、映画館・美術館・演奏会などに出かけたり、専門の分野で論文を書いたり、読書した本のレジュメを書いたりする「書く」という経験を続けることも大切なようです。ちょっとした「感動」を積み重ねることが、幸福感を増大させま

す。そして、運用して増やしたお金は、幸せの増進にこそ使うべきでしょう。米国の最近の研究によれば、「幸福はお金で買える！」ということです。

仕事の一線から退いた後に手に入れたたくさんの「自由」をどう活かすか、「自由」を持て余してはもったいない、と思うこのごろです。

26期生スプレnger貴世さん、ドイツからのクリスマスカード

メリークリスマス 🎄

今年は、夏も暑かったのですが、冬も暖かく、雪は2回粉砂糖のように降っただけで、今はまた14度もあります。

この夏は、ベルリン、コペンハーゲンに寄りながらスウェーデンに避暑に行ってきました。長靴下のビbbの世界のような景色のところでのんびりしてきました。海辺の家と湖のほとりの家と一週間ずつ滞在してカヌーを楽しんだり、車に自転車積んで持って行ってサイクリングをしたり陸続きのヨーロッパながらの贅沢でした。スウェーデンの森は見渡す限り野生のブルーベリーでいっぱい、毎日、摘みに行ってたくさん食べました。

のんびり過ごした夏休みが終わってから、新学期から週1で5時間だったインターナショナルスクールでの仕事が増えて、週15時間教えています。日本語で、5時間。英語で10時間の授業です。月から木まで行っているので急に忙しくなりました。でも、とっても楽しいです。理紗は、高校2年生で17歳になったところ。恵理は中学2年生で13歳。手が掛からなくなってきたので、ちょうどいいタイミングです。

今年は、なんと、年末年始を日本で過ごすことにしました。

28日について、7日には帰るという短い滞在ですが、一度子どもたちに日本のお正月を見せてあげたいと思い、クリスマス後の安い飛行機で行くことにしました。短い滞在なので、会う時間がないのがとっても残念です。

またの機会に会えるのを楽しみにしています。

2016年が健康で幸せな年になりますように。

貴世





親睦会(平成 27 年 2 月 7 日、BARISSIMO 淡路町ワタラス店)



親睦会



ゴルフコンペ(GMG 八王子ゴルフ場)

第1条(名称) 本会は「雅会」と称する

第2条(目的) 本会は「辻先生」を中心とした、会員相互の親睦と人格の陶冶をはかることを目的とする。

第3条(会員) 本会の目的に協調した者を会員とする。

第4条(会費) 原則として徴収しない。寄付、その他をもって運営にあたる。

第5条(入会) 原則として、中央大学杉並高等学校の卒業生であり、かつ「雅会」の精神にふさわしいものであれば、随時入会できるものとする。

第6条(例会) 毎年、2月中に例会を行ない、次年度の幹事(2名)を任命する。

第7条(役員) 会長1名、副会長3名、会計2名、事務局2名とする。

第8条(任期) 特に定めないが、不都合が生じた時は随時、決定する。

(平成18年6月10日 改正、施行)

雅会慶弔規定

対象:雅会会員

内 形	金 額 等
1)結婚	事前に連絡のあった時「祝電」
2)大学卒業・就職	5,000 円程度のカタログギフト等
3)死亡	生花又は花輪と弔電

☆お願い

1)2)は本人より自己申告

3)はそのことを知った会員

新入会者

高清水誠美(11 期)・伊藤浩子(14 期)・上野珠美(21 期)・須ヶ崎理沙(50 期生)

お祝い

下田進一(11 期生町田警察署署長就任、平成 27 年 3 月就任)

訃報

井出芳信(2 期生平成 27 年 2 月 27 日逝去)

編集後記

この3月で中大杉並を退職して10年になります。あと、10年位は現状を維持してゴルフ、茶道教室、農業を続けたいと思っています。

この雅会通信も自分で編集、印刷、発送をしてきました。愚痴をこぼしていたら助け舟が現れました。11期生の田中幸夫君が自分の会社で印刷、発送を買って出てくれました。有難くお願いすることといたしました。

2月7日(日)の親睦会の案内があったかと思いますが、この親睦会が卒業生相互の親睦、助け合いの場となれば思っています。私の茶道教室に来ている若い人達に声を掛け、多数参加していただいています。寒い中、ご多用の中、万障お繰り合わせの上参加ください。皆さんとお会いできるのを楽しんでいます。

2016.1.10 記 辻